

「大舟の飾り幕奉納由緒書」嘉永三年（一八五〇）七月
（幕裏）

建久中千葉介常
胤所製作之祭具
其華飾及至致敵
今也村政兼巷伯
相共計以喻海里
四百戸之民人謹
一日一錢以市緋
羅紗數匹續之
以竹与虎□
書識歲月
嘉永三年庚戌閏涼癸丑日

寒川村恭希
千葉寺村
名主
金三岡奉納 秋元与惣兵衛
組頭
清古善左衛門
同 三賀屋平次郎
同 中嶋半四郎
同 松井金五郎
同 湯淺市兵衛
百姓代
山本卯兵衛
同 丸屋庄兵衛
同 松井七右衛門
組頭
布施重七
勸農
鈴木弥右衛門
同 奈部川彦八
同 田中吉兵衛
同 湯淺市三郎
同 仁平文次郎

新田世話人

北川清右衛門
中嶋半兵衛
太田屋安五良
日暮助五良
鈴木權兵衛
同 万吉
湯淺弥之助

新宿世話人

石川幸次郎
森川庄松
斎藤孫十
深山文兵衛
鈴木弥一郎
日暮佐五右衛門
森川喜左衛門

向寒川世話人

楠原要助
日暮佐吉
楠原藤吉
日暮留次郎
深山彦太郎

上町世話人

奈部川安太郎
松井市太郎
深山長八

中宿世話人

松井六右衛門
鈴木久次郎
松井甚之助

下中町世話人

田谷太郎兵衛
小池治郎作
鈴木重七
今井弥七
田谷市太郎

下宿世話人

長谷川久兵衛
布施徳兵衛
伊藤巳之助
永嶋林蔵